

第22回 関東三地区2・11集会

「信教の自由を覚える集い」

主催：日本福音キリスト教会連合・関東三地区信教の自由を覚える集い実行委員会

日本宣教の宿題

～キリスト者の社会的責任～ 特定秘密保護法・憲法・靖国・「慰安婦」問題

日本がどんどん右傾化していることを危惧する声が国内外から起こりつつある今、地の塩、世の光であるキリスト者はどんなことが求められるのでしょうか。

今年も、今後もお一層取り組むべき社会的責任について共に考える時を持つため、正田眞次師(2013年12月の特定秘密保護法に反対する国会前のヒューマンチェーンに参加)をお招きして、2・11集会が行われます。皆様も、ぜひ一緒に考え、学び、祈る時にご参加ください。



正田眞次(まさだ しんじ)師のプロフィール

1955年神戸市生まれ。神戸大学教育学部教育心理学科卒業。同大学大学院国際協力研究科修士課程修了。聖書神学舎卒業。キリスト者学生会主事、日本福音キリスト教会連合・旭川めぐみキリスト教会を経て、現在、キリスト教主義教育運動「学座・とうごまの葉の下」代表。神戸YMCA高等学院チャプレンを兼務。修士論文のテーマは、「慰安婦」問題。

高校・小学校・保育園・幼稚園、老人施設、心療クリニック、教会の「おはなしの会」などで絵本や本の読み聞かせを実践し、「絵本の読み聞かせセミナー」や教育講演会等で奉仕している。

中高生、大学生、社会人と共に沖縄・北海道・韓国などの現地を訪ねて学ぶ体験学習、平和・憲法の学習会、学座通信「とうごまの葉の下」発行などのキリスト教主義教育活動を展開。現在、神戸大学の大学院博士課程で日本の原子力政策に関する研究を続けている。

東日本大震災の被災地での絵本の読み聞かせや朗読のボランティアで岩手・宮城・福島各県を訪ねる。昨年からは福島の人々の保養プログラムの活動を継続している。

旭川時代に、「氷点」が執筆された雑貨店・旧三浦家である牧師館に住み、三浦ご夫妻との交流が与えられる。妻・早苗は学生時代に三浦文学で入信する。その繋がりから、2006年より「三浦綾子読書会」講師として全国各地で奉仕をしている。妻と六男の8人家族。

★日時

2014年2月11日(火)

午前10:30～午後3:00

★会場

浜田山キリスト教会

03-3313-7177

京王線、井の頭線「浜田山」下車徒歩7分

【プログラム】

- ★10:30～12:00 主題講演
(席上献金があります)
- ★12:00～13:00 昼食 各自持参してください。
※当日、お弁当注文もできます。
- ★13:00～14:30 分科会
 - 1) 講師を囲んで(神谷典孝師)
 - 2) 改憲問題レポート：北関東地区
 - 3) 社会問題(原発、国旗国歌、等)；軍地師
- ★14:30～15:00 まとめと現況報告；軍地師

★お問い合わせ先 045-364-7311

横浜さちが丘キリスト教会(神谷)

ネット経由会場

あすなる福音キリスト教会 017-722-7162

弘前福音キリスト教会 0172-34-0501

五所川原福音キリスト教会 0173-35-4363

